

事務事業名	新産業の森整備事業費										担当	部課名	都市整備部西北部総合整備事務所			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	01	細目	006	説明	02	課等の長	八文字弘行	電話	6542

1. 事業概要

事業開始年度	平成 19 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	新産業の森は、西北部地域総合整備マスタープランにおいて重点プロジェクトに位置づけられており、産業交流を導く新たな産業拠点として、地域住民との協働によるまちづくりにより、豊かな緑につつまれた新たな産業ゾーンの創出を目指す。						
対象	1. 個人	市民				438,968	人
根拠法令等							
事業実施内容	新産業の森第二地区において、市街化区域への編入に向けた都市計画手続き図書の作成や関係機関との協議に関する資料を作成し協議を進めた。また、地権者組織である「藤沢市新産業の森第二地区土地区画整理組合設立準備会」を支援し、事業計画(案)を決定するなど、組合設立認可に向けた進捗が図られた。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	主要内容
	5,225 千円	委託料	5,225 千円	新産業の森第二地区都市計画図書作成等業務委託
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	
	5,225 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
	その他()			
	一般財源		5,225 千円	

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	1.40人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.40人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.10人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度						
コスト	行政費用 A	55,231	46,446	27,630	17,340						
	(1)現金を伴う支出 (千円)	53,048	46,420	30,055	19,450						
	事業費(支出済額)	24,641	17,782	8,178	5,225						
	償還金利息	462	454	427	387						
	人件費合計(①+②+③)	27,945	28,184	21,450	13,838						
	①常時勤務職員等の給与等	26,584	26,509	20,093	12,972						
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	221	281						
	③退職金相当額	1,361	1,675	1,136	585						
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	2,183	26	-2,425	-2,111						
	①減価償却費	0	0	0	0						
	②退職給与引当金繰入額	2,183	26	-2,425	-2,111						
	③不納欠損額	0	0	0	0						
	④その他()	0	0	0	0						
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)		128.65	429,317	107.25	433,060	63.50	435,121	39.50	438,968		
成果実績	指標名	目標	110	単位	ha	110	単位	ha	110	単位	ha
	基盤整備を実施する面積	実績	23	単位	ha	23	単位	ha	23	単位	ha
備考											

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	川崎 隆之	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	遠藤葛原線新設事業費										担当	部課名	都市整備部西北部総合整備事務所			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	01	細目	006	説明	04	課等の長	八文字弘行	電話	6542

1. 事業概要

事業開始年度	平成 21 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	遠藤葛原線は西北部地域の南北軸として計画された延長約3kmの道路で、県道藤沢座間厚木線から約0.7kmの区間について事業着手している路線である。						
対象	1. 個人	市民				438,968	人
根拠法令等	法律等	道路法					
事業実施内容	令和7年度供用開始に向け、道路整備工事を約100m実施するとともに、新たに取得する用地の測量、補償調査委託を実施して、権利者交渉に向けた資料作成を行った。また、過年度に取得済みの事業用地の維持管理を行った。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		51,126 千円	主な内容		
		費目	支出済額 (千円)				
		需用費	270 千円			立入防止柵の修繕	
		委託料	3,030 千円			遠藤葛原線用地測量委託、遠藤葛原線建物等調査委託	
		工事請負費	38,586 千円			遠藤葛原線道路整備工事	
	補償補填及び賠償金	9,240 千円	遠藤葛原線道路工事に伴う損失補償				
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		51,126 千円	3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)		
		費目	支出済額 (千円)				
		分担金・負担金				令和3年度	
		使用料・手数料				常時勤務職員※	1.60人工
		国庫支出金	9,419 千円			短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
		県支出金				合計	1.60人工
	その他 (遠藤葛原線新設事業債)	28,800 千円	※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く				
	一般財源	12,907 千円	会計年度任用職員(配置数)				
			0.00人				

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度						
		行政費用 A	17,451	38,901	29,864	67,048						
		(1)現金を伴う支出 (千円)	16,354	37,982	29,871	67,348						
		事業費(支出済額)	1,878	20,559	11,871	51,126						
		償還金利息	985	901	814	728						
		人件費合計(①+②+③)	13,491	16,522	17,186	15,494						
		①常時勤務職員等の給与等	12,834	15,540	16,266	14,825						
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0						
		③退職金相当額	657	982	920	669						
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	1,097	919	-7	-300						
		①減価償却費	0	0	0	0						
		②退職給与引当金繰入額	1,097	919	-7	-300						
		③不納欠損額	0	0	0	0						
		④その他 ()	0	0	0	0						
		市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	40.65	429,317	89.83	433,060	68.63	435,121	152.74	438,968		
成果実績	指標名	物流拠点(IC)への 走行時間短縮	目標	21	単位	%	21	単位	%	21	単位	%
			実績	0	単位	%	0	単位	%	0	単位	%
	備考											

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	川崎 隆之	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	遠藤葛原線新設事業費(繰越分)								担当	部課名	都市整備部西北部総合整備事務所					
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	01	細目	006	説明	04	課等の長	八文字弘行	電話	6542

1. 事業概要

事業開始年度	平成 21 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	遠藤葛原線は西北部地域の南北軸として計画された延長約3kmの道路で、県道藤沢座間厚木線から約0.7kmの区間について事業着手している路線である。				
対象	1. 個人	市民	438,968 人		
根拠法令等	法律等	道路法			
事業実施内容	事業着手した区間の用地取得に向け、権利者と交渉を進め、約1,693㎡の用地取得及び用地取得に伴う物件移転補償を行った。				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		
	128,694 千円	費目	支出済額 (千円)	主要内容
		公有財産購入費	103,687 千円	用地取得(直買)
		補償補填及び賠償金	25,007 千円	用地取得(直買)に伴う物件移転補償
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
	128,694 千円	費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金	25,450 千円	
		県支出金		
	その他 (遠藤葛原線新設事業債)	92,800 千円		
	一般財源	10,444 千円		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.90人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.90人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
コスト支出	行政費用 A	0	0	0	135,725										
	(1)現金を伴う支出 (千円)	0	0	0	138,137										
	事業費(支出済額)				128,694										
	償還金利子				728										
	人件費合計(①+②+③)	0	0	0	8,715										
	①常時勤務職員等の給与等				8,339										
	②会計年度任用職員の報酬等				0										
	③退職金相当額				376										
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	0	0	0	-2,413										
	①減価償却費				0										
	②退職給与引当金繰入額				-2,413										
	③不納欠損額				0										
	④その他()				0										
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	0.00	429,317	0.00	433,060	0.00	435,127	309.19	438,968							
成果実績	指標名	物流拠点(IC)への 走行時間短縮	目標	21	単位	%	21	単位	%	21	単位	%	21	単位	%
	実績	0	単位	%	0	単位	%	0	単位	%	0	単位	%		
備考															

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	川崎 隆之	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	健康の森保全再生整備事業費										担当	部課名	都市整備部西北部総合整備事務所			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	01	細目	006	説明	05	課等の長	八文字 弘行	電話	6542

1. 事業概要

事業開始年度	平成 26 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	健康の森では、本市に残された貴重な谷戸環境を保全しつつ、医療施設等の立地及び里山の保全再生とあわせ地域活性化に資する施設の整備を図るため、平成23年度に基本計画を策定し、平成24年度より里山保全再生事業を進めている。				
対象	1. 個人	市民			438,968 人
根拠法令等					
事業実施内容	市内三大谷戸の一つである遠藤笹窪谷を有する健康の森(遠藤笹窪緑地)の保全と活用を図るため、「遠藤笹窪緑地保全計画」に基づき、市民活動団体等との協働による緑地の保全及び再生を行った。また、地域活性化に資する施設として公園施設の整備を行った。				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	主要内容
	204,238 千円	需用費・役務費	2,870 千円	健康の森地内排水施設修繕、等
		使用料及び賃借料	2,110 千円	土地賃借料
		公有財産購入費	196,823 千円	健康の森保全再生整備事業用地購入費
負担金補助及び交付金		2,435 千円	NPO法人藤沢サンクチュアリ 等	
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	
	204,238 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源		204,238 千円		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	1.20人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.20人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
コスト	支出	行政費用 A	48,748	21,950	52,549	215,291				
		(1)現金を伴う支出 (千円)	51,825	24,648	51,951	217,100				
		事業費(支出済額)	25,407	7,149	32,197	204,238				
		償還金利息	2,327	1,949	1,558	1,241				
		人件費合計(①+②+③)	24,091	15,550	18,196	11,621				
		①常時勤務職員等の給与等	22,918	14,626	17,222	11,119				
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0				
		③退職金相当額	1,173	924	974	501				
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-3,077	-2,698	598	-1,809				
		①減価償却費	0	0	0	0				
		②退職給与引当金繰入額	-3,077	-2,698	598	-1,809				
		③不納欠損額	0	0	0	0				
		④その他 ()	0	0	0	0				
		市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		113.55	429,317	50.69	433,060	120.77	435,121	490.45
成果実績	指標名	目標	24.3	単位	24.3	単位	24.3	単位	24.3	単位
			ha	ha	ha	ha	ha			
成果実績	実績	緑地保全面積	14.2	単位	22.2	単位	22.2	単位	22.2	単位
			ha	ha	ha	ha	ha			
数値で表せない効果		健康の森基本計画を実現するため、市民活動団体等との協働による里山保全・再生事業を行い、谷戸環境の保全が図られた。また、公園施設の整備が図られた。								

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	川崎 隆之	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	健康の森保全再生整備事業費(繰越分)										担当	部課名	都市整備部西北部総合整備事務所			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	01	細目	006	説明	05	課等の長	八文字 弘行	電話	6542

1. 事業概要

事業開始年度	平成 26 年度	終了(予定)年度	令和 3 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	健康の森では、本市に残された貴重な谷戸環境を保全しつつ、医療施設等の立地及び里山の保全再生とあわせ地域活性化に資する施設の整備を図るため、平成23年度に基本計画を策定し、平成24年度より里山保全再生事業を進めている。						
対象	1. 個人	市民					438,968 人
根拠法令等							
事業実施内容	(仮称)遠藤笹窪谷公園の園内舗装、園内付属施設、電気施設、植栽等の整備及び建物の建築を行った。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	主要内容
	243,824 千円	委託料	1,714 千円	(仮称)遠藤笹窪谷公園建物新築工事に伴う工事監理委託
		工事請負費	242,110 千円	(仮称)遠藤笹窪谷公園整備工事、(仮称)遠藤笹窪谷公園建物新築工事
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	
	243,824 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金	90,000 千円	
		県支出金		
その他 (健康の森保全再生整備事業債)		152,100 千円		
一般財源	1,724 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	1.30人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.30人工

※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く

会計年度任用職員(配置数)	0.00人
---------------	-------

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
コスト	行政費用 A	0	0	100,231	259,466			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	0	0	98,119	257,654			
	事業費(支出済額)			89,484	243,824			
	償還金利息			1,558	1,241			
	人件費合計(①+②+③)	0	0	7,077	12,589			
	①常時勤務職員等の給与等			6,698	12,046			
	②会計年度任用職員の報酬等			0	0			
	③退職金相当額			379	543			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	0	0	2,112	1,811			
	①減価償却費			0	0			
	②退職給与引当金繰入額			2,112	1,811			
	③不納欠損額			0	0			
	④その他()			0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	0.00	429,317	0.00	433,060	230.35	435,121	591.08	438,968
成果実績	指標名	目標	実績	単位	単位	単位	単位	単位
	緑地保全面積	24.3	14.2	ha	ha	ha	ha	ha
数値で表せない効果	(仮称)遠藤笹窪谷公園の園路舗装や付属施設、植栽等の整備、建物の建築を行ったことにより、谷戸環境を保全し、地域の活性化の基盤づくりができた。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		休止・廃止・完了	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	川崎 隆之	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------